

## 推進分野－４：

### 連合岡山と関係する組織との相乗効果を発揮し得る人材育成と労働教育の推進

人材育成・教育は、労働運動の継承と発展を支える喫緊の課題と受け止め、様々な知見を集約し、連合と関係する組織とともに相乗効果を発揮できる体系を構築し、組織内外に対しての労働教育および労働に関わるルールや働くものの権利などを幅広く学べる機会の充実をはかります。

#### 1. 連合岡山と関係する組織との連携と相乗効果を発揮し得る人材育成

- (1) 労福協、岡山退連などと連携し連合岡山の政策・運動面での強化をはかります。
- (2) 労福協、各地域協議会と連携し、地域の労働者、生活者の相談拠点であるライフサポートセンターの運営を支援します。
- (3) 労福協の主催する高等学校等への出前労働講座を積極的に支援し、ワークルールの認知度向上に向けて協力します。
- (4) 今後の連合本部における青年活動のあり方について、方向性議論への協力を行うため「ユースターPT」へ委員を派遣します。

#### 2. 組織内外における幅広い労働教育の推進

- (1) 「ワークルール検定」の開催については引き続き、実行委員会に参加し運営に協力します。
- (2) 労働運動を担う次世代リーダー・女性リーダーを対象とした労働組合の歴史・理念、労働組合の存在とその役割、労働運動の意義などについて理解を深め、再認識するために学習会の開催をはじめとした人材育成を推進します。
- (3) ユースター委員会の活動を強化し、連合運動への参画や次世代を担うリーダー育成に努め、活性化をはかります。
- (4) 労福協・ろうきん・こくみん共済 coop と連携し研修会を開催するなど、労働者自主福祉運動の理解を深め、利用促進をはかります。

#### 3. こころの会・ハート協力店会の利用促進

- (1) 組合員に対する福利厚生として、こころの会・ハート協力店会と連携したメンバーズカードの認知度向上、利用促進に取り組み、可処分所得の向上をはかります。